

平成22年度 アクションプラン〔愛あいプラン〕の取り組み報告

第2期(平成21年度~23年度) 天王寺区地域福祉アクションプランの推進

重点取り組み

- 交流** 世代・障がいの有無・性別を超えて地域での交流の場づくり、子育て支援環境の拡充
- 情報** 情報発信のためのホームページの拡充 各種団体の活動紹介、情報発信方法の再考
- 気つき** 共に助け合うまちづくり・要介護者のネットワークづくり
- 人材** 人づくり、仲間づくり、団塊世代の地域デビュー



リーフレットを作りました!

平成22年度も地域の方々と区社会福祉協議会、区役所が協働し、さまざまな活動をしました。

●各班の取り組み

- 高齢班** 年4回の会議を開催し、〈安心安全カード〉の普及・記入支援について検討を重ねました。
- 障がい班** 平成21年度末に障がい当事者にアンケートを実施し、その結果の課題整理を行いました。また、ポッチャ出前大会の開催・支援もしました。
- 子育て班** 子育て愛あいフェスティバル、サークルへの出前講座、保育ボランティアの育成、天王寺区ジュニアクラブ活動への協力等を実施しました。

はばたけ団塊世代プロジェクト

アクションプラン推進委員会の第1部会員を中心に「はばたけ団塊世代プロジェクト」実行委員会を平成21年度に立ち上げました。

- 平成21年度は、地域デビューきっかけ講座を受けた方々で、地域の新聞づくりグループ「天王寺プレス」が誕生し、平成22年度もさまざまな事業の取材、新聞発行を行いました。
- 平成22年度に、新たに老人福祉センターと協力し、おおむね60歳以上の方を対象に5つのコースからなる〈ふれあい塾〉を開講し、新たな気づき、趣味の充実、地域につながるボランティアの育成など40講座を開催しました。(延参加者数:1,289名)



▲天王寺プレス作成新聞



男性におすすめ、簡単料理

未来わがまち会議との協力

平成21年度に引き続き、相互の取り組みの理解を深め、協力連携を図るため、合同会議を3回開催しました。

23年度も引き続き、推進委員会・部会・班会(高齢・障がい・子育て)、実行委員会等を中心に課題の解決に向け、公私協働により具体取り組みを推進します。

第1期からの継続取り組み

第5回天王寺愛あいふれあいまつり

平成22年10月23日(土) 区民センター・老人福祉センターにて 参加者:820名
(目的:福祉の情報発信、高齢者や障がいのある方への理解の促進、多世代交流)



第4回天王寺区 子育て愛あいフェスティバル

平成22年8月25日(水) 天王寺スポーツセンターにて 参加者:1,079名
(目的:児童虐待防止、子育て支援の推進、子育て中の親の交流など)



天王寺区ジュニアクラブの運営協力 あいさつ運動の推進

安心安全カード(天王寺区版)の普及活動

平成21年度に要介護者カードを作成しました。平成22年度は、要介護者の方々等への配布、記入支援を行い、普及活動を行いました。今後も、地道に記入支援、啓発を行っていきます。



障がいのある方々に協力いただいたアンケートの課題整理

平成21年度、障がい当事者の方を対象に、生活するうえでの困りごとや災害時における不安などについてアンケートを実施し、230名から回答を得ました。平成22年度は、身体・精神・知的障がいの分野別に回答を集計し、グループワークにより解決策について意見交換を重ね、整理した課題は以下の3点でした。



- ①相談窓口がわかるシンプルな広報
- ②地域で障がいについての理解を深める勉強会の実施
- ③障がいのある方、そのご家族を支えるボランティアの育成

平成23年度も引き続き、この課題解決のため、障がい班で取り組みについて検討を行っていきます。

ポッチャ出前大会

平成20年度から取り組みをしているポッチャ大会を、平成22年度も3回実施しました。ポッチャ大会に参加することで、施設の利用者さん同士のつながりが強くなり、チームワークが良くなってきたというお声もあります。また、大会をしていくため、審判員養成講座も実施しました!!



- 第1回/平成22年7月23日(金)
- 第2回/平成22年8月3日(火)
- 第3回/平成23年3月5日(土)

天王寺区民センター・天王寺スポーツセンターにて 参加チーム数:各回16チーム

ポッチャ審判員養成講座

平成22年7月28日(水) 区在宅サービスセンターゆうあいにて 参加者:6名

参加者:大阪府家内労働センター連合授産場利用者の皆さん、大江地区高齢者食事サービス利用者ボランティアの皆さん、真田山地区単位老人クラブ、真田山地区高齢者食事サービス利用者ボランティアの皆さん、食生活改善推進員協議会、真田山子供会、ジュニアクラブ会員・運営委員、未来わがまち会議・アクションプラン推進委員会の皆さん



アクションプラン推進委員会 合同事務局 (区社会福祉協議会 ☎6774-3377 FAX6774-3399) (区保健福祉センター ☎6774-9943 FAX6772-4906)

天王寺区 地域包括支援センターです!

地域包括支援センターは、高齢者の方々が、住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、必要に応じて、介護・福祉・保健・医療などの適切なサービスが提供されるために 公正・中立な立場から支援をしています。

高齢者 と そのご家族 のための 総合的な相談窓口 です

たとえば・・・

- 介護保険を利用するための手続きはどうすればいいの…?
- 足腰が弱ってきて、買物や掃除を手伝ってほしいな…
- 玄関の段差がきつくて、転びそうになる
- お風呂が滑りそうで怖い。手すりを付けて、楽にお風呂に入りたいな…
- 家族の介護をするのが、一人ではしんどくなってきた。誰かに手伝ってほしいな…
- もの忘れが進んで、お金の管理ができなくなってきた…
- 近所の人々が虐待にあっているかも…
- 成年後見制度ってどうすれば利用できるの?



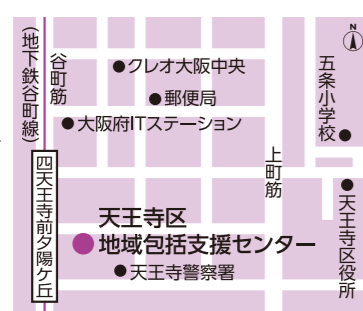
など、不安なことや疑問について、お気軽にご相談ください。ご相談は、電話でも来所でもお受けします!



より身近な相談窓口として、中学校区に1ヶ所ずつ、総合相談窓口を設けています。お近くの窓口にご相談ください。(大阪市の委託を受けて設置・運営しています)

天王寺区 地域包括 支援センター

(六万休町5-26 区在宅サービスセンターゆうあい内) ☎6774-3386 FAX 6774-3399



夕陽丘地域

四天王寺 きたやま苑

(北山町9-6) ☎6773-1811 FAX 6773-1840



高津地域

四天王寺 たまづくり苑

(玉造元町1-29) ☎6763-4115 FAX 6763-4165



「認知症サポーター養成講座」のご案内 無料

～ 認知症を正しく理解し、どのように対応すればよいかを学ぶ講座です～

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気によるものです。「私は大丈夫」と思っている先のことには誰にもわからないものです。認知症を正しく理解し、認知症の方の心に寄り添い、認知症の方や家族を温かく見守る応援者が一人でも多くなり、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できることを目的としています。一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。出前講座も実施します。

日時 ①5月25日(水) ②6月8日(水) ③7月19日(火) いずれも午後2時~3時

場所 区在宅サービスセンター ゆうあい3階 「にこにこルーム」

内容…「認知症を理解する」DVD上映ほか

定員…各20名(①~③のいずれかの希望日をお電話にて先着順)

※毎月1回定期開催しています。また地域での出前講座も行っています。

1回参加の講座です
ご都合のよい日にご参加ください

申 問 ☎6774-3377 (地域生活支援ワーカー:黒崎・加藤・塚脇)

「天王寺区ロバの会」 認知症の方とその家族を支えましょう

「天王寺区ロバの会」は、認知症の方やその家族を支えることを目的に結成されました。認知症サポーター養成講座修了者の方が、「認知症サポーターフォローアップ講座」を受けた後に会員となり、その後も認知症の研修や交流会に参加しています。現在の会員は18名です。

平成23年1月から、「認知症対応型デイサービスセンター」での話し相手や、地域の「ふれあい喫茶」で活動を開始しました。これからも、地域で「認知症の理解の輪」が広がるように、地域や施設で認知症の方を支えるお手伝いをしていきます。

「天王寺区ロバの会」の活動に興味を持たれた方は、まずは「認知症サポーター養成講座」にご参加ください!



天王寺区 家族介護者の集い 和みの会のご案内

あなたひとりで抱え込まないで

家族を介護されている方々が気軽に話し合い情報交換できる場です。施設見学や他区の家族会との交流会、毎年恒例のお花見会なども開催しています。

定例会

日時 毎月第2水曜日 午後1時30分~3時

場所 区在宅サービスセンターゆうあい 2階 「多目的ルーム」

問 ☎6774-3377 FAX6774-3399 地域生活支援ワーカー:黒崎・加藤・塚脇

第7期 すこやか シニア教室を 実施しています

5月9日(月)から第7期すこやかシニア教室(全7回)を実施しています。

介護予防事業を終了した方等の体力の維持向上と健康増進のため、ダンベル体操や認知症予防に関する講座を実施しています。年間3クール開催予定となっており、次回は9月から実施します。(介護予防担当:清水・賀川)

